

質疑応答

Q. クロスマキシングテストは医師からの依頼で行っているのか？

A. 医師からの依頼で測定している場合もあるし、技師の判断で行っている場合もある。

Q. 今回のビタミン K 欠乏による APTT、PT 延長症例において PIVKA-II を測定したということだが、セフトリアキソンの影響を疑っていたのか？

A. その時は薬剤のことまで考えが及んでいなかった。急激な PT、APTT 延長とその他に影響しそうな生化学データなども無かったため PIVKA-II の測定を行った。セフトリアキソンについては、測定後に使用を確認した。

Q. APTT 試薬によって基準値が異なるが、APTT の延長はどのくらいからとったら良いのか？

A. 試薬間差が大きいので、試薬メーカーの基準値に従うか、各施設で検討するのが良い。

Q. 凝固採血管の遠心条件は、各勉強会でよく聞くが、PT や Fib に関して影響はあるか？

A. PT や Fib に関してはあまり影響ないと考えてよい。

Q. 凝固検査を実施する前に、検体の量や検体が凝固していないか、ということは特に注意しているが、その他（溶血、ビリルビン、乳び等）に気を付けた方がよい性状はあるか？

A. 溶血、ビリルビンはあまり気にしなくて良いが、乳びは測定原理によっては注意しなければならない。